



【発行者】

中国・四国中国帰国者支援・交流センター

社会福祉法人 広島県社会福祉協議会

〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2

TEL 082-250-0210

FAX 082-254-2464

E-mail chushikoku-center@fes.ta-jcm.ne.jp

## 広島県相談説明会～新しい在留管理制度

4月23日(月)広島県の帰国者を対象に「新在留管理制度」についての相談説明会を開催しました。行政書士を招いて、帰国者にわかりやすく説明していただきました。帰国者にとって関心の高い内容だったため、質疑応答では質問が絶えませんでした。外国人登録制度から在留管理制度への切り替えは、法務省のパンフレットだけでは分かりにくいものです。今後はこのような相談説明会を他県でも行えるように検討したいと思えます。



## 高知県高齢者施設見学・交流会

4月27日(金)高知県の帰国者を対象に高齢者施設見学・交流会を開催しました。午前中はイチゴ狩りを楽しみ、新しい在留管理制度についても説明のよいきっかけとなりました。午後の訪問先「うららか春陽荘」は高知県内でも珍しい全個室のユニット型施設。従来の老人施設のイメージを変える明るく開放的な雰囲気の中を、職員が丁寧に案内してくださいました。帰国者はお礼に秧歌や二胡を披露し、利用者から暖かい拍手をいただきました。



## 広島市異文化交流会

4月29日(日)当センターの受講生とその家族を対象に異文化交流会を開催しました。広島市現代美術館で行われた「アジア・フェスティバル」に向き、見学をし、様々なイベントを楽しみました。中でも当センターが協力した中国将棋のコーナーは、予想を上回る人気で、絶え間なく席が埋まっていました。「帰国者ってなんですか?」というような質問をする来館者もいて、帰国者について知ってもらえる良い機会となりました。



## 香川県・徳島県職場見学・交流活動教室

5月12日(土)香川県と徳島県の帰国者を対象に職場見学と交流活動教室を開催しました。午前中は愛媛県総合科学博物館で、恐竜の骨格クラフトに挑戦しました。4種類の恐竜から自分の好きなものを選び、スタッフに習いながら楽しく制作しました。午後はアサヒビールの四国工場を見学しました。社員200人中、直接ビール製造に携わるのは50人。この50人で四国4県に出荷する全てのビールを生産しているそうです。機械化された生産ラインに参加者はとても驚いた様子でした。見学コースの最後には試飲コーナーもあり「いつも発泡酒で我慢しているから!」と嬉しそうにグラスを傾げる人もいました。



## センター浴衣着付け講座

5月7・14・21日(月)当センターの受講生を対象に、浴衣の着付け講座を開催しました。知人にいただくなど、浴衣を持っている帰国者は少なくありません。しかし、地域のお祭りや盆踊り大会など、着る機会があっても着方が分からず、たすいに入れっぱなしという人がほとんどです。娘や孫に着せたいという人も多いので、今年はセンターで講座を開くことになりました。着くずれしないポイントや綺麗に見えるポイントをおさえながら、みなさん、上手に着られるようになりました。上品に見える歩き方や写真写りのよい角度なども学び、夏への準備は万端です!



## 中四国地域の活動報告

広島市中国残留邦人帰国者同心会 フラワーフェスティバル参加

広島では毎年ゴールデンウィーク中の5月3・4・5日にフラワーフェスティバルというお祭りが行われます。市内中心部の平和大通りが歩行者天国となり、様々な団体がパレードをしたり、ステージで発表をしたりします。広島市の補助を受けて活動する同心会は数年前からこのお祭りに参加しており、今年も4日に中国の舞踊を披露しました。

華やかな衣装と賑やかな踊りに、市民からは惜しめない拍手が沸き起こりました。



## お知らせ

### 福岡定着促進センター出身者交流会

当センターでは福岡定着促進センター出身者を優先とした交流会を企画しています。

この機会に懐かしい先生に会ってみませんか?

参加を希望される人はセンターまで、連絡してください。

詳しい内容が決まり次第、資料をお送りします。

日時:平成24年11月の予定(1泊2日)

参加費:1人10,000円程度(予定)

※ホテル代、食事代を含む



平成21年度の福岡定着C交流会の様子

## お願い

### ～センターからの送付物継続希望調査について～

センターでは住所を登録されている皆さまに機関誌「七色花」や交流会のお知らせなどを送付してまいりました。しかし、事業拡大に伴い経費節約の必要性も高まってきたことから、このたび、送付物の必要でない皆様への送付を中止させていただくこととなりました。センターからの各種送付物を引き続き希望される皆さまは、同封のハガキに必要事項を記入して、投函してください。切手を貼る必要はありません。なお、ハガキは「七色花」第30号～第32号の送付時、3回に同封されますが、1回お送りいただいた方は再度送っていただく必要はありません。ハガキ返信のない帰国者の皆さまには来年1月から各種送付を中止します。

## 6月・7月の予定

- |              |       |                      |       |
|--------------|-------|----------------------|-------|
| 6月 1日 相談説明会  | 〔岡山県〕 | 7月 6日 ブロック支援機関連絡会    | 〔広島県〕 |
| 6月 2日 異文化交流会 | 〔岡山県〕 | 7月 26・27日 ブロック支援者研修会 | 〔広島県〕 |
| 6月 16日 社会見学会 | 〔島根県〕 |                      |       |

### 投稿募集

あなたも「七色花」に記事を載せてみませんか? みなさんからの投稿を募集しています。内容は日々の生活の出来事や中国での思い出、わたしこんな特技がありま〜す、など何でもかまいません。原稿は400字程度で、持参、郵送、FAX、メールでお願いします。みなさまからの記事をお待ちしています。

### 編集後記

もうすぐ梅雨入りですね。みなさんは雨が好きですか? 私は雨の日が続くとなぜか気分が落ち込んでしまいます。原因としては、気圧が低くなること、湿度が高くなるので不快指数があがること、日照時間が短くなること、などが考えられるそうです。対処法は規則正しい生活を心がけることが一番のようです。この時期、みなさんも体調を崩さないように気を付けてください。(岡崎)



【发行者】  
中国·四国中国归国者支援·交流中心  
社会福祉法人 广岛县社会福祉协议会  
〒732-0816 广岛市南区比治山本町 12-2  
TEL 082-250-0210  
FAX 082-254-2464  
E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

## 广岛县咨询说明会~新在留管理制度

4月23日(周一)以广岛县归国者为对象举办了关于「新在留管理制度」的说明会。邀请了行政代书士为讲师,通俗易懂的为各位与会者进行了诠释。由于内容属于归国者及其亲属切身相关的问题,所以会上大家提出了不少问题。由原来的「外国人登录制度」改为「新在留管理制度」,仅靠法务省编撰的小册子远远不能说明问题。所以中心计划今后将在其他县也举办类似这样的说明会。



## 高知县老人院观摩·交流会



4月27日(周五)以高知县归国者为对象举办了老人院观摩·交流会。上午和大家来到农园,摘取品尝了正值旺季的草莓。其后还安排了时间向大家简单的说明了「新在留管理制度」,对此绝大多数归国者都是初次听说,中心借此良机为大家提供了必要的情报。下午到访了「うららか春阳庄」,这所设施在高知县内也是较为罕有的全部单间的单元型设施,这里的布局一改以往老人院留给人的印象在宽敞明亮的环境中工作人员认真的向归国者介绍了设施的情况。作为回礼归国者为设施利用者表演了秧歌和二胡等节目,获得了在场者热情的掌声。

## 广岛市异文化交流会

4月29日(周日)以中心学员及其家属为对象举办了异文化交流会。带着大家一起参加了由广岛市现代美术馆主办的「亚洲文化节」,参观并体验了其间的各种活动。在中心协力举办的中国象棋角,出乎意料的人气旺盛,前来学习或对战者源源不绝。来馆者中还有人向职员质疑道「归国者是指什么呢?」,对中心而言借着这次活动有了向广大市民介绍归国者的机会。



## 香川县·德岛县企业参观学习·交流活动教室



5月12日(周六)以香川和德岛两县归国者为对象举办了企业参观学习和交流活动教室。上午在爱媛县综合科学博物馆,一起学做了恐龙骨骼立体拼板。每个人在4种拼板中选择了自己喜欢的样式后,在馆内的工作人员的指导下大家一起完成了自己的拼板。下午参观学习了朝日啤酒的四国工厂。200名的员工中仅有50名是直接负责向四国发送的全部啤酒的生产工作。现代化的生产线令参加者叹为观止。参观结束后,还在厂内试饮室品尝了新鲜的啤酒,有的归国者还开玩笑说「平时只能喝发泡啤,今天可过瘾了」。

## 中心和式浴衣穿法讲座

5月7·14·21日(周一)以中心的学员为对象举办了和式浴衣穿法讲座。日本的亲戚或朋友那里得到和服或浴衣,可是等到了地区的庙会或盂兰盆等节庆日时,由于自己不会穿所以一直都是压在箱底里,没有穿的机会。不少归国者提出想为孩子或小孙子孙女穿浴衣,为此中心开设了浴衣穿法讲座。在这里不仅仅教会了大家如何穿,还教会了大家如何才能穿的不走样以及穿的好看的要点。通过几次的练习后大家都学会了如何穿,而且还穿的很不错。接下来再学会婀娜的步法以及照相时的最佳角度后,应该说就是万事俱备了!



## 中四国地区活动汇报

### 广岛市中国残留邦人归国者同心会 参加广岛花街节

广岛市在每年的5月3·4·5日黄金周这几天都会举办花街节。市中心的和平大道在此期间为步行街,来自各方面的团体或是在街上盛装游行或是在舞台上载歌载舞。同心会的活动经费主要是来自广岛市的补助。成员们在几年前就开始参加这项大型活动,今年的4日大家又同聚一堂一展了中国舞蹈。

当天,归国者们鲜艳的服饰和明快的舞蹈,激起了在场嘉宾一阵又一阵的掌声。



## 通知

### 福冈定着促进中心结业者交流会

本中心计划举办福冈定着促进中心结业者交流会,本次活动优先照顾福冈中心结业者。

大家可以借此机会与当年的老师再度重逢!

希望参加的人请直接与中心联系。

日程决定后将向报名者邮送详细资料。

日期:预定为平成24年11月(2天1宿)

徊裁锐:1人10,000日元左右(预定)

※包括住宿费及伙食费



平成21年度福冈定着中心交流会的情形

## 恳请大家协助

### ~关于希望继续收取中心邮件的意向调查~

中心对凡是进行了住所登录的归国者定期邮送着「七色花」以及各种交流会的通知。但是伴随工作范畴的扩大,节省经费支出的必要性也随之提高。借此机会,根据本人的希望来决定今后是否继续发送有关中心的各种邮件。为此请各位务必配合本中心的这次调查。今后仍然继续希望收取来自中心的各种邮件的人,请您务必填写随信一同寄去的明信片上的必要事项,再寄回给中心。寄回中心用的明信片上不用贴邮票。本中心计划伴随第30号~第32号「七色花」的发送,计3次向大家邮寄意向调查明信片,希望今后继续收取中心邮件者只要将其中1次的明信片寄回给中心即可。在此期间没有向中心返还明信片者从明年1月起将不再向您邮寄中心的各种邮件。

## 6月·7月预定

6月 1日 咨询说明会	〔冈山县〕	7月 6日 地区支援机关联系会	〔广岛县〕
6月 2日 异文化交流会	〔冈山县〕	7月 26·27日 地区支援者研修会	〔广岛县〕
6月 16日 社会观摩会	〔岛根县〕		

### 征集投稿

您不希望把自己的文章登载在「七色花」上吗?在此向大家征集稿件,内容不限,可以是日常生活琐事,也可以是追忆往昔,或者是介绍专项所长。原稿的字数限400字以内,投稿可直接送到中心,通过邮寄、传真亦可。

期盼大家积极踊跃的投稿!

### 编辑后记

马上又要到梅雨季节了。不知大家对雨天的感受如何?每到细雨缠绵的季节我就感到有些忧郁。可能是因为日照时间变短,并且在此期间由于气压降低、湿度增加而导致不快指数上升的原因吧。正确的对应方法是要坚持规律的生活习惯。在此这期间请大家务必多多留意身体健康。  
(冈崎)